

玉川山浄泉寺

・浄泉寺とは



宗派は..浄土真宗の大谷派

仏壇の配置

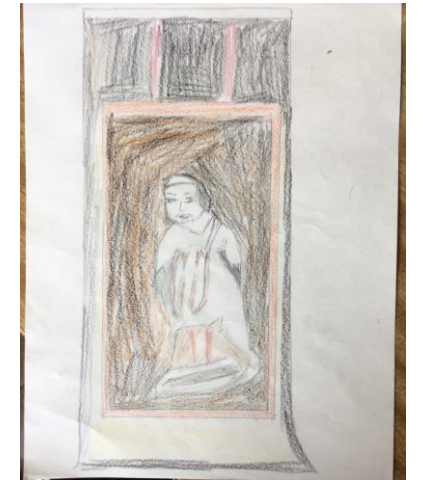
左..れんによしょうにん (お寺によって違う)
中央..あみだによらい
右..聖徳太子

本堂、今年で301年
浄泉寺は562年前 (室町時代)に、れんによしょうにんが 野路城城主 黒川つるがのかみのむねつぐに「なむあみだぶつ」と言い、十禅念仏道場を造られたのが始まり。

それから江戸時代。

どこかの寺に所属しなさい、と言われ村の人達が寺を造った。それが

玉川山浄泉寺



6-2 寺泉浄山川玉 チーム

ここが凄い

浄泉寺

今は、寺だけど昔は、道場だった562年の歴史がある。

301年前の江戸時代に建てられた。

聖徳太子の画像がある。

再建したけど形は、変わっていない。

黒川駿河守宗次によって建てられた。

浄土真宗大谷派という宗派。

本来の名前は、玉川山浄泉寺。

名前の由来は、近くに泉があったからと言われてい

見どころは、阿弥陀如来という仏像と大きな鐘→

昔は、お経の合図として鐘を鳴らしていた

